

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募） 手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案 件 名	千歳市観光振興計画（素案）	
2	意見募集期間	平成22年12月20日（月）～23年1月19日（水）	
3	意見の件数（提出者数）	8件（ 5人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	① 案を修正するもの	件
		② 既に案に盛り込んでいるもの	1件
		③ 今後の参考とするもの	6件
		④ 意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	1件
5	意見の受け取り方法	電子メール	3人
		郵送	人
		ファクシミリ	人
		意見箱	4人
	直接持参	人	

※「意見の受け取り方法」の「電子メール」と「意見箱」において2人重複

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>施策の柱4の「現状と課題」の中で、ロケ誘致の推進について必要性が述べられているにもかかわらず、具体的な施策が記述されていません。また、ロケ誘致について市民閲覧用資料に記述すらされていません。</p> <p>パブリックコメントの書類として不自然であると考えますが、いかがでしょうか。</p>	1	<p>分類～④ 意見として伺ったもの</p> <p>パブリックコメントの市民閲覧用資料は、①「千歳市観光振興計画（素案）の概要版」と②「千歳市観光振興計画（素案）」の2部構成となっております。①の資料につきましては、②の内容を全て網羅するものではなく、計画の骨子や全体像を把握できるように作成しているもので、具体的な施策など計画内容の詳細につきましては、②を参照していただくこととなります。</p> <p>具体的な施策につきましては、資料②に、施策の柱4の戦略的な取組として、更なるロケ誘致を推進するため、「PR用DVDの製作」を掲げております。</p>
2	<p>・施策の柱4のロケ誘致の推進に関する具体的な施策についてですが、ホームページやDVDの制作のみでロケ誘致を進めていくことに困難があることは、他市の事例を見ても明らかです。映画のロケ誘致実現には、行政と市民が一体となり、ロケを受け入れる体制を整えることが不可欠であることから、フィルム・コミッションなどをつくる必要があります。施策の柱4の中の戦略的な取組の項目に「市民と協働して、ロケの誘致が進むような体制を整える」という具体的な記述を明記してはいかがでしょうか。</p>	3	<p>分類～③ 今後の参考とするもの</p> <p>テレビ・CM・映画撮影などのロケ支援につきましては、映像製作会社からの問い合わせや相談を始め、ホテル・弁当の手配に当たっての情報提供、関係機関との連絡・調整、ロケハンの同行、エキストラ募集の周知などを適宜行っており、フィルムコミッションとしての役割を、千歳市と千歳観光連盟が連携して担っております。</p> <p>また、道内の自治体などが会員となっているジャパン・フィルムコミッション北海道ブロックでは、ロケ地の選定や撮影に関する許可手続き、宿泊・エキストラの手配、ケータリングの協力などの各種サービスを提供しており、道内へのロケ誘致を図るため、当該団体とも連携し国内外の映像製作会社の撮影全般を支援して</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
	<p>・ホームページやDVDの制作だけでロケの誘致を行うのは、難しいと思います。ぜひ、フィルム・コミッションを行政が中心となって行って欲しいと考えます。他のまちではロケ誘致がうまく行き、観光客が多く訪れる事に成功した街が数多くあります。千歳も具体的に行動を起こす必要があると考えます。</p> <p>・ぜひ、行政と市民が協働して映画などのロケを誘致する取り組み（フィルムコミッションなど）を検討してください。ロケを誘致できれば、たくさんの方が千歳を訪れてくれることでまちが盛り上がり、市民も「おもてなし意識」が向上し活気づくと思います。</p>		<p>おります。</p> <p>ロケ支援に関する取組には、様々なものがあり、あらゆるサービスを提供できる体制を整えることが理想ではありますが、現行体制における最も大きな課題は、ロケ誘致に関する情報発信の不足と捉えております。</p> <p>このため、計画では、ホームページやDVDを製作することを施策に掲げ、千歳市の自然豊かな魅力あるロケーション等を広くPRすることとしております。</p> <p>昨今の映画等の撮影状況を見ますと、千歳市内のみの撮影にとどまらず、市域にとられない広域での撮影が増えていることから、千歳市がフィルムコミッションを設立するのではなく、海外からの問い合わせにも的確に対応できるジャパン・フィルムコミッション北海道ブロックを中心とした現行体制を強化し、ロケ誘致を推進していきたいと考えております。</p>
3	<p>撮影隊の誘致には、現地でのサポート体制も重要であり、ボランティアやエキストラなど人的リソースの確保、宿泊、食事の手配などは市民レベルでも対応可能ですが、行政機関や公的な機関との調整・根回しなど、市民レベルを超えた調整も必要になる場合も多く、行政が積極的に撮影隊の支援を行うメリットは大きいと考えます。特に、支笏湖は国立公園内にあり、法令的な規制などもあり、市の役割は重要になると思います。市として積極的に取り組むことも是非検討していただきたいと思います。</p>	1	<p>分類～③ 今後の参考とするもの</p> <p>撮影隊の支援につきましては、千歳観光連盟のほか、道内のロケ支援の窓口であるジャパン・フィルムコミッション北海道ブロックと連携し取り組んでおります。</p> <p>これまでも、自然公園法などの規制がある支笏湖地区での撮影においては、環境省を始め、農林水産省、国土交通省、北海道、王子製紙などとの調整を、千歳市や千歳観光連盟などが中心となって行っていますが、今後も引き続き関係機関と連携しながら支援体制の充実に努めてまいります。</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
4	<p>外国人観光客へのホスピタリティ向上の取り組みも大事であり、掲示物の多言語化だけではなく、市民レベルの受け入れ態勢向上を目指した語学研修や外国人対応セミナーの機会が増えると良いと思います。これらは、行政のみで行うものではなく、地域の組織、市民が力を合わせて作り上げるものとも思いますので、地域、市民を巻き込む形で観光客誘致の具体的な取り組みを進めていただきたいと思います。</p>	1	<p>分類～② 既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>語学研修や外国人対応セミナーの開催につきましては、施策の柱3「観光まちづくりとおもてなし意識の向上」の中の(4)外国人観光客に対応した受入れ体制の整備に掲げております。</p> <p>今後とも、外国人観光客の増加傾向は続くことが予想されることから、市民や民間事業者等と協働し、外国人観光客の受入れ体制の整備に努め、観光客誘致に向けた取組を進めていきます。</p>
5	<p>ロケ誘致に関して、施策の柱4の「戦略的な取組」では、観光客向けと映像制作者向けを同じDVD内で展開するとなっていますが、映像制作者向けと、観光客向けのPRの視点は大きく異なります。観光客向けと兼ねる(ロケ誘致を視野に入れるとしても)とする断定は避け、想定される実施主体である協働の相手方の意見を聞く余地を残すべきです。</p>	1	<p>分類～③ 今後の参考とするもの</p> <p>観光客向けと映像製作会社向けのPR用DVDは、撮影する上での視点が異なることは十分認識しておりますが、製作に当たっては、いただいた意見も参考にしながら、今後よく検討してまいります。</p>
6	<p>ロケ誘致を促すために、情報提供と発信を行うとありますが、映像制作者がロケ地を探す最初の視点は、地域に受け入れ態勢(フィルム・コミッション等)があるか否かです。今後10年の課題、今後の施策展開でフィルムコミッション等の事業を展開できる余地を残すべきです。</p>	1	<p>分類～③ 今後の参考とするもの</p> <p>道内におけるロケ支援については、ジャパン・フィルムコミッション北海道ブロックが窓口となっておりますが、千歳市と千歳観光連盟はこの団体と連携し、フィルムコミッションとしての役割を担い、ロケ誘致の促進に努めております。</p> <p>今後も、これらの組織と連携しロケ誘致の促進に努めることを基本としておりますが、民間主導による自主的なフィルムコミッションが設立された場合は、適切な役割分担の下、連携していきたいと考えております。</p>